

富士川町 都市計画マスタープラン

概要版

富士川町の都市計画に関する基本的な方針

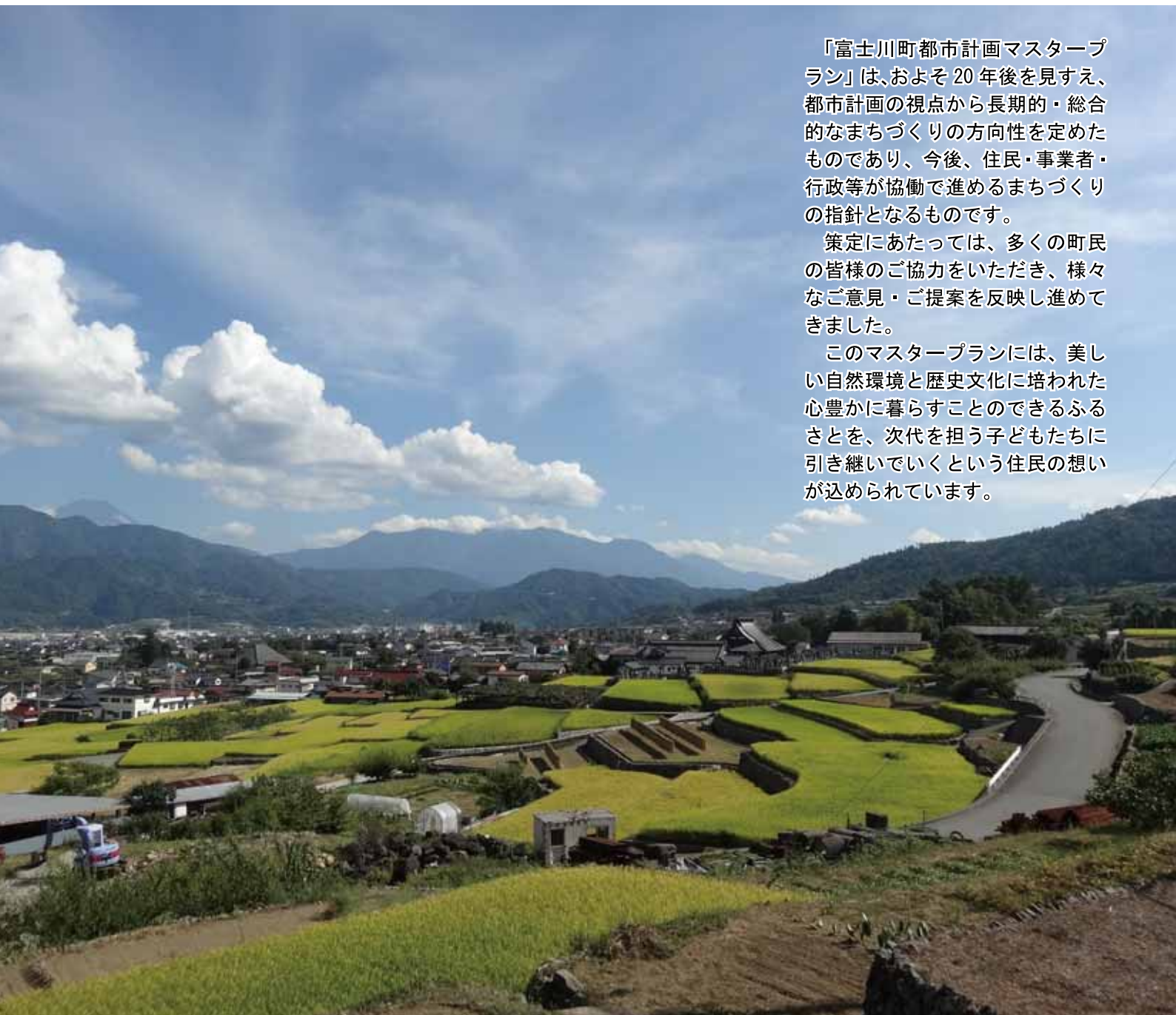
平成26年3月

富士川町

「富士川町都市計画マスタープラン」は、およそ20年後を見すえ、都市計画の視点から長期的・総合的なまちづくりの方向性を定めたものであり、今後、住民・事業者・行政等が協働で進めるまちづくりの指針となるものです。

策定にあたっては、多くの町民の皆様のご協力をいただき、様々なご意見・ご提案を反映し進めてきました。

このマスタープランには、美しい自然環境と歴史文化に培われた心豊かに暮らすことのできるふるさとを、次代を担う子どもたちに引き継いでいくという住民の想いが込められています。



富士川町の将来像

● まちの将来像

魅力と交流を育み、心豊かに住み続けられるまち

本町の歩んできた歴史的経緯や大切に守られてきた本町が誇る魅力を再認識し、時代の変化を見すえながらまちづくりに活かすとともに、富士川町に住み続けることへの誇りを培いながら、真の豊かさと多くの交流を育む、心豊かに住み続けるまちづくりを目指します。



● まちづくりの目標

●人・もの・コトがつながる交流を育むまちづくり

本町の魅力資源に磨きをかけ質を高めるとともに、往年の舟運のように広域交通の要衝等を活かし、様々な人やもの（資源）、コト（活動）が相乗効果で連携し、賑わいや交流を育む魅力あるまちづくりを目指します。

●安心・心豊かに住み続けるまちづくり

身近な生活基盤の充実や快適な環境づくり、安心・安全なまちづくりなどを進め、子どもからお年寄りまで誰もがふるさとに住み続けることを楽しみ、誇りに思うことのできる、心豊かな暮らしを大切にしたいまちづくりを目指します。

●自然と歴史文化が息づく 郷土の誇りを継承するまちづくり

豊かな自然と先人たちに培われた歴史文化資源は本町の大切な財産です。これらを大切に守り・育むとともに、この恵みを享受する多くの人と関わり合いながら、郷土の誇りを継承し、活かすまちづくりを目指します。

●支えあい、結びあい、高めあう元気なまちづくり

本町は菰米学校にみられるように、古くから地域をあげて学び合う風土が根付いており、地域コミュニティや結びつきも深い地域です。この気風を活かし、ともに手をたすさえ、支え合い、高め合う地域づくりやまちづくりを目指します。

● 計画の実現に向けて

町民・事業者・行政などの協働によるまちづくりの推進

●目標年次：平成42年度（2030年） ●目標人口：17,000人

富士川町の将来構造

● 富士川町の地域構造

● 自然骨格

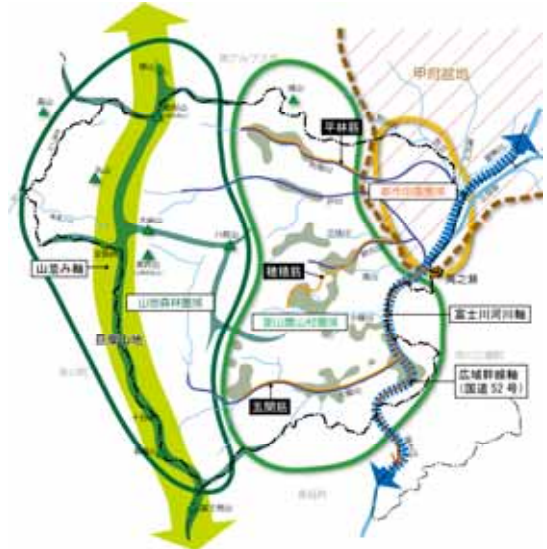
- 西側を南北に連なる巨摩山地、東端を南流する富士川
- 巨摩山地から谷筋を形成し富士川に流れる小河川

● 土地利用圏域

- 北西部の扇状地・平地に展開する「都市田園圏域」
- 緩傾斜地に農地と集落が混在する「里山農山村圏域」
- 巨摩山地に連なる「山地森林圏域」

● 都市軸

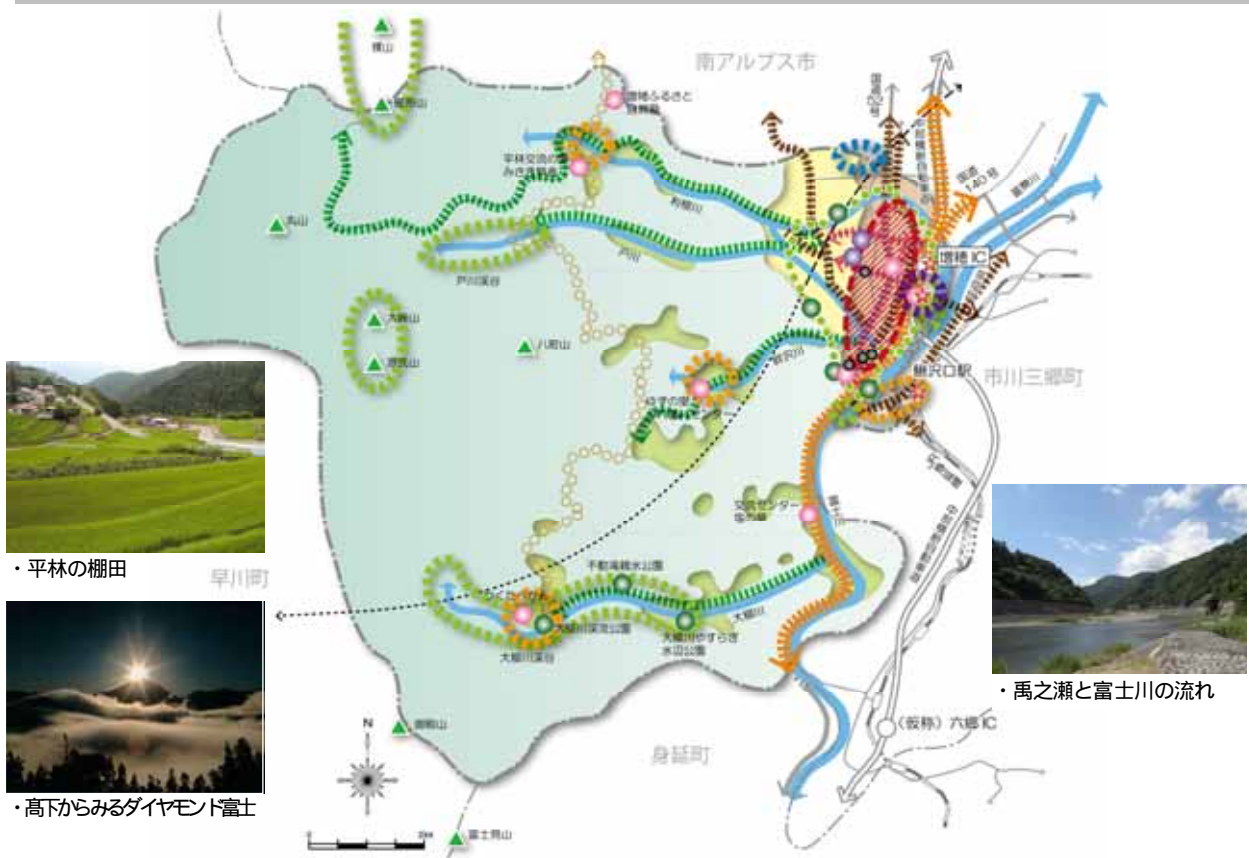
- 広域幹線軸（国道 52 号）
- 町内三筋（平林筋、穂積筋、五開筋）



● まちの将来構造

コンパクトな市街地と、豊かな自然や美しい景観と調和した地域が連携し、一体感のあるまちの構造の形成を目指します

- 中心市街地をはじめ、まちの活力と個性を高める多彩な拠点づくりを進めます。
- 広域的な交通体系の確立とともに、周辺都市や町内三筋・地域間の交流・連携を支える骨格的な道路交通網の機能強化と、特色ある交流軸の形成を目指します。
- 豊かで美しい自然や景観と調和し、地域特性を活かした土地利用エリアの形成を目指します。



・平林の棚田



・高下からみるダイヤモンド富士

・馬之瀬と富士川の流れ

まちの拠点	まちの交通軸	自然骨格軸	骨格道路網	土地利用エリア
- 中心市街地 - 町役場・合同庁舎 - 地域生活拠点 - 文化拠点 - 観光交流拠点 - 緑の拠点	- 自然レクリエーションの拠点 - 産業拠点 - 新たな交流活性化拠点	- 広域連携軸 - まちの賑わい交流軸 - 都市交流軸 - 主要な観光レクリエーションの軸 - 緑の風景回廊 - 中山間地域連携軸	- 水と緑の軸 - 山 - 高規格道路 - 広域幹線道路 - 主要幹線道路 - 幹線道路・地域幹線道路 - 主要交通拠点 - リニア中央新幹線ルート（高架橋・トンネル）	- 市街地エリア - 田園環境共生エリア - 農山村エリア - 森林山地エリア

分野別まちづくり方針

富士川町の将来像やまちづくりの目標を実現するため、まちづくりを構成する分野を7つに分け、基本方針、個別のまちづくり方針、各方針図により、富士川町全体のまちづくりの方向性を示します。

1. 都市と自然が共生する土地利用の方針

土地利用

▶豊かで美しい自然や景観と調和し、地域の特性に応じた計画的な土地利用を進めます。

【市街地エリア】

- 中心市街地の活力と魅力を高め、市街地の特性に応じた計画的な土地利用の誘導を図ります。

【田園環境共生・農山村エリア】

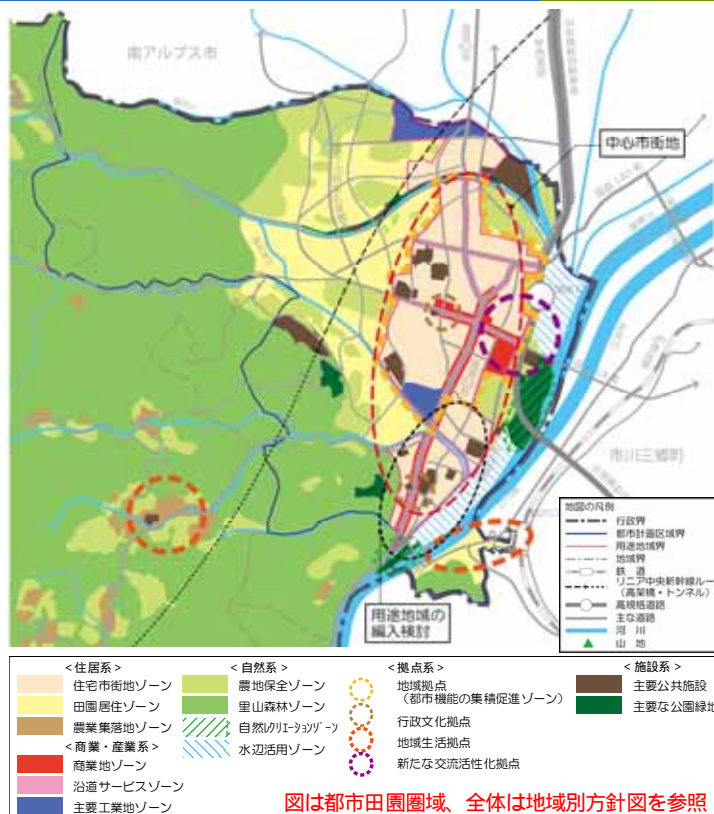
- 農地や里山を守り、地域特性に応じた良好な集落環境を育む土地利用を進めます。

【森林山地エリア】

- 美しい自然や景観を維持・保全し、ふれあいを育む多様な活用を図ります。



・大法師公園からみた中心市街地



2. 人や地域を結ぶ道路・交通まちづくり方針

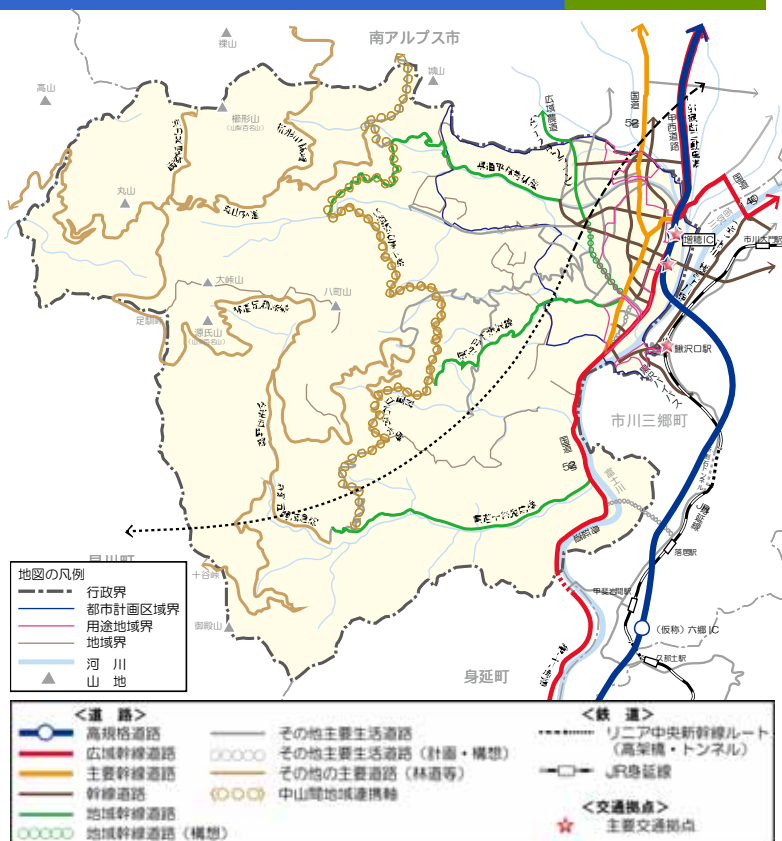
道路・交通

▶幹線道路網の強化や公共交通の利便性の向上、身近な生活道路整備など、都市と地域を結び、多くの人が行き交う安全で快適な交通環境づくりを進めます。

- 地域間や周辺都市を結び、主要な幹線道路網の強化を図ります。
- 主要な交通拠点の機能強化とバスなどの公共交通の利便性を高めます。
- 安全で快適な暮らしの道づくりと交通環境の向上を図ります。



・国道52号（鉾沢市街地）



3. 交流と活力を創造するまちづくり方針

観光交流・活性化・定住促進

▶恵まれた豊かな環境や地域資源を活かした観光振興、中心市街地の再生、地域産業の活性化など、賑わいと交流、活力を創造するまちづくりを進めます。

- 富士川町らしい中心市街地の再生と、魅力と活気あるまちづくりを進めます。
- 特色ある自然や歴史文化、地域資源を活かした観光交流のまちづくりを進めます。
- 豊かな環境を活かし、雇用や定住を支える地域産業の活性化を進めます。
- 地域に住み続けられる、魅力ある定住環境と仕組みづくりを進めます。



・大法師公園の桜と富士山の眺望

4. 富士川町らしさを継承する景観まちづくり方針

歴史文化と景観

▶富士川町固有の歴史文化や人々の営みに培われた美しい風景を大切に守り、活かし、ふるさとの愛着と誇りを次代へ受け継ぐまちづくりを進めます。

- 固有の歴史文化を守り・活かし、個性と風格ある景観まちづくりを進めます。
- 郷土の美しい風景を大切に守り、育む景観まちづくりを進めます。
- 誰もが愛着と誇りをもつことのできる、協働による景観づくりを進めます。



・富士川舟運の面影を残すまちなみ

5. 豊かな自然を守り彩りを育むまちづくり方針

自然環境・水と緑

▶豊かな自然を守り・育てるとともに郷土の自然とのふれあいや交流を育み、花と緑に彩られた潤いあるまちづくりを進めます。

- 豊かな自然を守り・育み、自然とのふれあいや交流の場としての活用を図ります。
- 緑の拠点と水と緑のネットワークづくりを進めます。
- 水と緑の潤いと四季折々の彩りが映えるまちづくりを進めます。



・新緑の大柳川溪谷

6. 地域に住み続けられる防災まちづくり方針

防災

▶水害や地震などの災害から町民の生命と財産を守り、地域に住み続けられる防災まちづくりを進めます。

- 水害やがけ崩れなどに対する安全対策を強化します。
- 町民の安全を守る、防災まちづくりを推進します。
- まち全体、地域ぐるみによる防災体制の強化を図ります。



・小室に整備されたヘリポート

7. 安心・快適な暮らしの環境づくり方針

生活環境・福祉

▶人や環境にやさしく、高齢者や子どもたちなど誰もが快適に、安心して暮らすことのできる、身近な暮らしの環境づくりを進めます。

【生活環境づくり】

- 身近な生活環境が充実し、安心・快適に暮らせるまちづくりを進めます。

【福祉のまちづくり】

- 心と体を育む、福祉が充実した人にやさしいまちづくりを進めます。

【環境まちづくり】

- 豊かな自然と共生する環境に配慮したまちづくりを進めます。

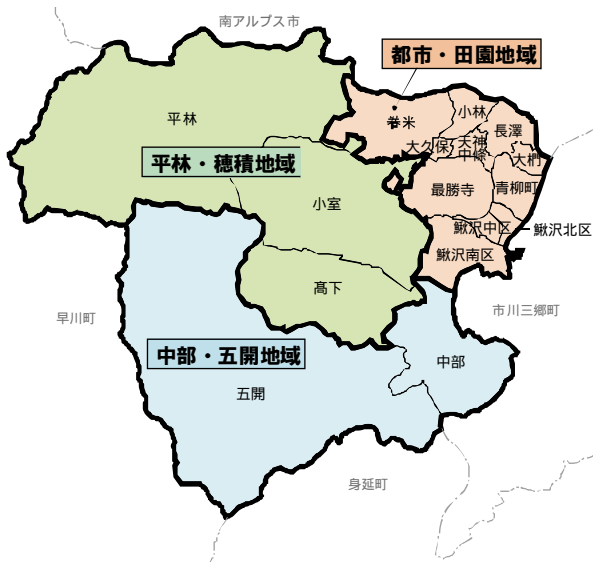


・ふれあいの郷まほらの湯

地域別まちづくり方針

地域別まちづくり方針は、富士川町の生活圏域を基本に3つの地域に区分し、全体構想の施策を踏まえながら、地域ごとのまちづくりの目標やまちづくりの基本方針、具体の個別方針をきめ細やかに示しています。

■ 地域区分



各地域のまちづくりの考え方目標、基本方針は、「まちづくり住民会議」の提案や「町民対話集会」の検討成果等を反映しています。

■ 地域共通凡例



都市・田園地域

■ 地域まちづくりの目標

- 誰もが住みたくするような暮らしの環境が整ったまちづくり
- 美しい景観と恵まれた地域資源を活かした元気なまちづくり
- 災害に強く、安全・安心に暮らせるまちづくり

■ 地域まちづくりの基本方針

- 良好な環境と調和した、中心地域にふさわしい計画的な土地利用の誘導を図ります。
- 子育て支援からはじめる人にやさしいまちづくりと、安全・安心な暮らしの環境づくりを進めます。
- 恵まれた地域資源を活かし、賑わいや交流を育む元気なまちづくりを進めます。
- 舟運の歴史文化と美しい景観を活かした魅力あるまちづくりを進めます。
- 中心市街地の道路交通網の機能強化と、安全で快適なまちづくりを進めます。



・ 鯨沢上空からみる都市・田園地域周辺



・ 新利根川付近からみる郊外田園地域

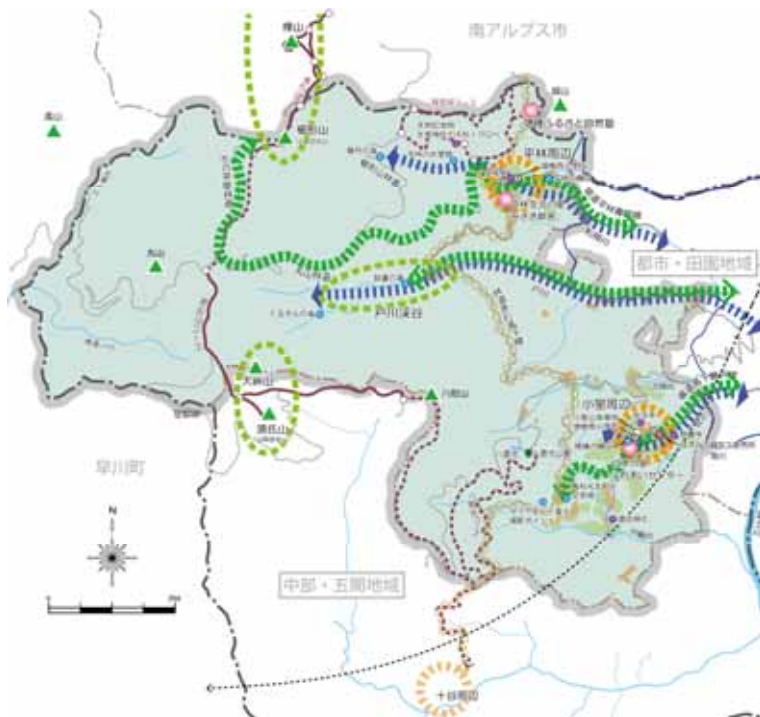
平林・穂積地域

■ 地域まちづくりの目標

- 住んでみたい、暮らし続けたい！
地域の暮らしを楽しみ大きなコミュニティで迎えるまちづくり
- 山里の魅力を伝え、交流を交わすことから地域が元気になるまちづくり
- みんなで資産を見直し、活かし・育むまちづくり

■ 地域まちづくりの基本方針

- 豊かな自然や農地と里山、暮らしが共生した住環境を維持する土地利用を進めます。
- 地域資源と縁を結び、活かし、おもてなしの心で迎える元気なまちづくりを進めます。
- 地域を結び、暮らし・防災・観光活性化に資する中山間地域の道づくりを進めます。
- 地域のお宝資源を顕在化し、魅力と交流を育む景観まちづくりを進めます。
- 大きなコミュニティで豊かに地域に暮らし続ける住環境づくりを進めます。



・平林の集落、棚田と富士山の眺望



・小室山妙法寺のあじさい

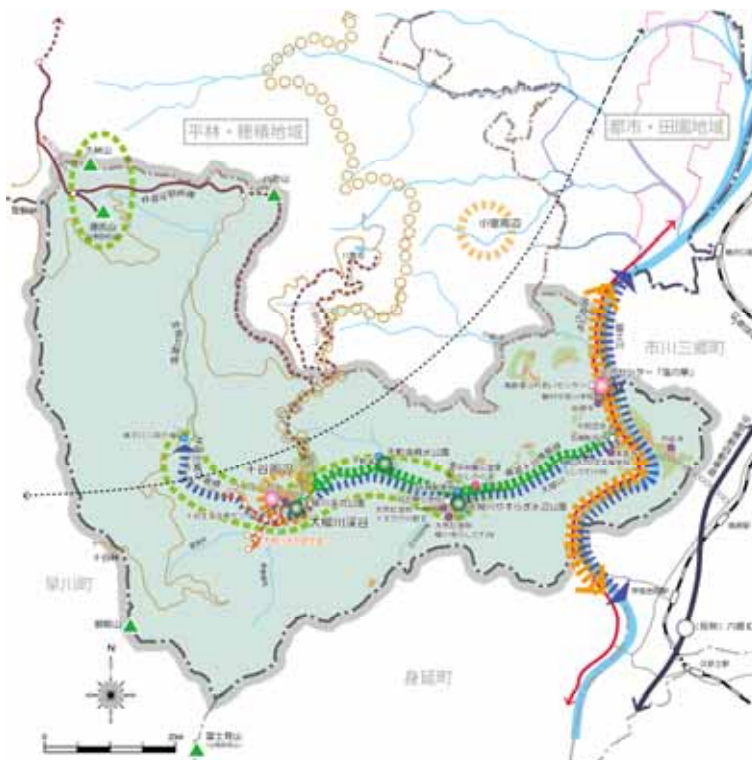
中部・五開地域

■ 地域まちづくりの目標

- 人やモノ、コト、情報がつながり地域力を創出するまちづくり
- 奥行きある異なる魅力の展開が人を魅きつけるまちづくり
- 安全・安心で暮らしの基盤の整ったまちづくり

■ 地域まちづくりの基本方針

- 豊かな自然環境と地域らしさを守り、地域に住み続けられる土地利用を進めます。
- 奥行きある郷の魅力を発信する観光・交流のまちづくりを進めます。
- 資源を掘り起こし、磨き、育み、多彩な魅力が展開する景観づくりを進めます。
- 地域を結ぶみちづくりと安全で利便性の高い交通環境づくりを進めます。
- 暮らしの安全・安心を支える基盤整備と誰もが住みやすい郷づくりを進めます。



・十谷集落



・大柳川

都市計画マスタープランの実現に向けて

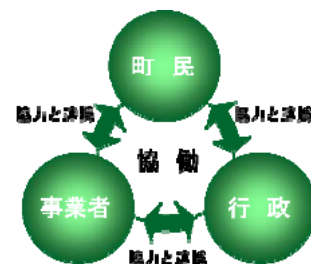
● まちづくりの基本的な考え方

■ 基本的な考え方

- 町民・事業者・行政などの協働によるまちづくりを推進します。
- 長期的な行財政運営の視点に基づく計画的なまちづくりを推進します。
- 恵まれた地域資源や独自性・地域性を活かすまちづくりを推進します。

■ 協働によるまちづくりの進め方

町民を主体に、事業者、行政などの適切な役割分担と協働により、まちづくりを進めていきます。



● 計画の実現に向けた施策

参加と協働のまちづくりの推進

● 町民主体の参加型まちづくりの促進

- まちづくりへの関心を高める普及・啓発活動の推進
- 町民の自主的なまちづくり活動の促進
- 情報発信と町民意向を反映する多様な手法の活用

● 協働によるまちづくりを促す仕組みづくり

- 参加型・協働によるまちづくりへの支援策の充実
- まちづくりリーダーの育成
- まちづくりを支援する組織づくりの検討

● 行政の推進体制の充実と仕組みづくり

- 庁内体制の充実と連携の強化
- 庁内まちづくりの人材育成
- まちづくり条例等の検討

都市計画マスタープランの効果的な運用

● 都市計画の指針・地域まちづくりの指針としての活用

- 都市計画の総合的な指針としての活用
- 地域まちづくりの指針としての活用
- まちづくり事業や地域のルールづくりへの活用

● 国や県、関係機関等との連携に向けた活用

● 都市計画マスタープランの進捗管理と見直し

- 都市計画マスタープランの周知と進捗管理
- 都市計画マスタープランの計画の見直し

● 重点的なまちづくり施策の推進

1. 富士川町独自のルールに基づく計画的な土地利用の推進
2. 活力ある中心市街地のまちづくりの推進
3. 地域連携と交流、暮らしを支える道路・交通まちづくりの推進
4. 地域の魅力資源を活かす観光・交流のまちづくりの推進
5. 定住・移住を促すまちづくりの推進
6. ふるさとの美しい景観を守り、活かすまちづくりの推進

■ まちづくり住民会議の概要

- 目的
 - 「地域まちづくり住民プラン」の検討、提案書の提出、計画への住民提案の反映
- 進め方
 - 平成 24 年 6 月～12 月 計 5 回開催
 - ワークショップによる協議、ニュースの発行



富士川町 建設課 都市計画担当

〒400-0695 山梨県南巨摩郡富士川町鯉沢 1599-5

TEL 0556-22-7203 FAX 0556-22-5290

URL <http://www.town.fujikawa.yamanashi.jp>